

櫻

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和5年 9月8日(金) Vol.18

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」

「あきらめずに、取り組もう」



【ホームページへ】

訓練こそ真剣に

1日(金)、本校でも、地震を想定した避難訓練を行いました。地震発生後、机などに頭を隠す一次避難を経て、全校生徒が校庭に二次避難をしました。



【防災頭巾をかぶって、担任の先生とともに校舎から避難しています。写真左から1年生、2年生、3年生】

避難に要した時間は、およそ5分。誰もが無言で、防災頭巾などで頭部を守りながら、速やかに移動することができました。

安全担当の〇〇先生からは、首都直下型地震や、南海トラフ地震などが、今後発生する確率についての講話がありました。今年は、1923年(大正12年)の関東大震災から100年目。当時の映像や証言などから、課題や、改善点などが、科学的に検証されています。自然災害から逃れられないならば、「減災」という言葉もあるように、自分の安全を守らなければなりません。

避難訓練は、「逃げる訓練」です。部活でも学習でも、練習を怠らない人ほど、いざという時に力を発揮することができます。「避難訓練」における「いざという時」とは、大災害が発生した時のことなので、そのような時は来ないでほしい、と願うばかりですが、まず、防災・減災の意識を高め、落ち着いて行動できることを目指します。

式もオンラインで

まだまだ暑い日が続きます。この夏は、「暑い」という言葉を何度口にしたことか…。

このような状況なので、7月20日の終業式と、9月1日の始業式は、暑さを避けるため、オンライン形式で行いました。多目的室「玄武」にて、関係する生徒だけが集まって配信。その他の生徒は、教室でテレビモニターを見ながら式に参列しました。

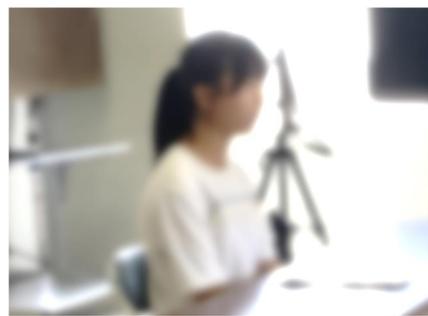
【オンライン終業式】



【賞状伝達で集まった生徒たち。顧問の先生と、段取りなどを確認しています。式が始まる前なので、なんとなくリラックスした雰囲気です】

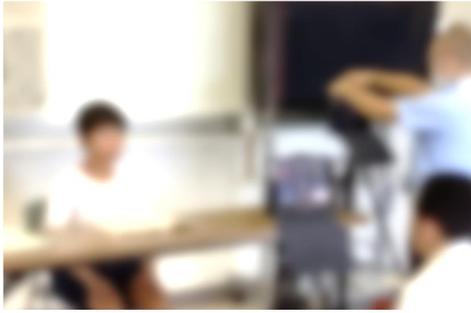


【学年代表として、「1学期を振り返って」のテーマでスピーチをした、〇〇さん(1年) 〇〇さん(2年) 〇〇さん(3年)】



【目の前にあるタブレットのカメラをまっすぐ見つめて、1学期の成果と課題や、夏休み・2学期に向けた思いを語りました】

【オンライン始業式】



【〇〇先生と〇〇先生が撮影・配信をしています。担任の先生と一緒に、原稿を練り直したり、発表の練習をしたりするなど、それぞれにしっかり準備して臨みました。〇〇さん(1年)、〇〇さん(2年)、〇〇さん(3年)の3人は、やや緊張しつつも、2学期の抱負を、しっかりと述べることができました。】

終業式・始業式では、各学年の代表生徒が、それぞれの思いを語ります。どの生徒も、必ず話題にするのが、「これまでの反省点を、改善・向上できるようにする」というもの。集団の一員として、そして、ひとりの中学生として、決意を伝えてくれます。

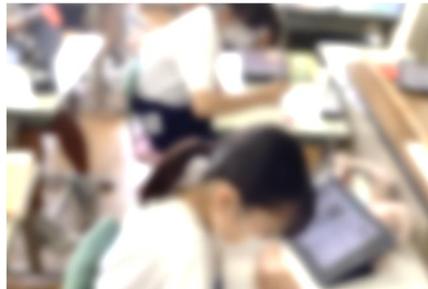
どのようなタイミングであれ、人には「変わろう・今度こそ頑張ろう」と思う瞬間があります。新学期は、まさにその時です。一人ひとりが胸に秘める、大小様々な「変わろう・頑張ろう」という気持ちを、私たち教職員一同も大切にし、まっすぐ伸びるよう支援していきたいと考えます。

日々の授業を大切に

4日(月)から早速授業が始まりました。宿題の回収や2学期の見通しの確認などを経て、新しい単元に入りました。(ここにも、心機一転のチャンスがありますね)。



【3Bの英語は「後置修飾」の学習。一足先に終わった生徒が「小さい先生」になって、ヒントを出したりマル付けをしたりして、互いに関わりながら学習しています】



【2Bは社会科で、ニュースを取り上げています。全員がノートに整理したニュースを、タブレット上で見比べて、それぞれよいところや感想などをまとめています】



【1Bの音楽では「夢の世界を」の合唱。歌い出しの言葉を、口をしっかりと(分厚いハンバーガーを食べるときぐらい)開けて、心と体の準備をして、いざ歌わん!】



【3Aは家庭科で、フェルトと綿を使って手芸に挑戦中。繊細な作業ですが、集中して取り組んでいます。愛着の持てる作品ができるとよいですね】



【2Aの美術の授業は、ミラーボックスづくり。直方体を開いた状態の素材に、紙粘土細工の小物を配置したり絵を描いたりして、それぞれの小さな世界を創ります】

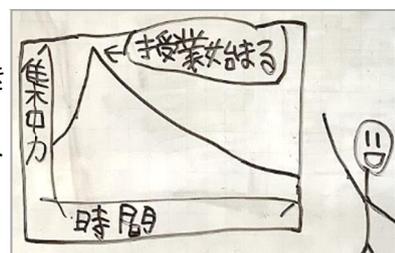


【1Aの国語は図書室で、〇〇先生の協力の下、著作権について学習。知識を正しく身につけ、ルールを守って創作や発信を楽しみたいものです】

2学期になり、マスクを外して過ごす生徒が多くなりました。細やかな表情が見えるようになり、小さなつぶやきも聞こえてきて、幅広いコミュニケーションが、これからも期待できます。

感染症の状況に、引き続き注意しながら、大きな行事やテストなどを、力を合わせて乗り越えていきたいものです。

一人ひとりが、生き生きと活動することを、心から願います。



【時間の経過とともに集中力が下がるよ!と呼びかける、生徒の作った掲示物。頑張りましょう!】